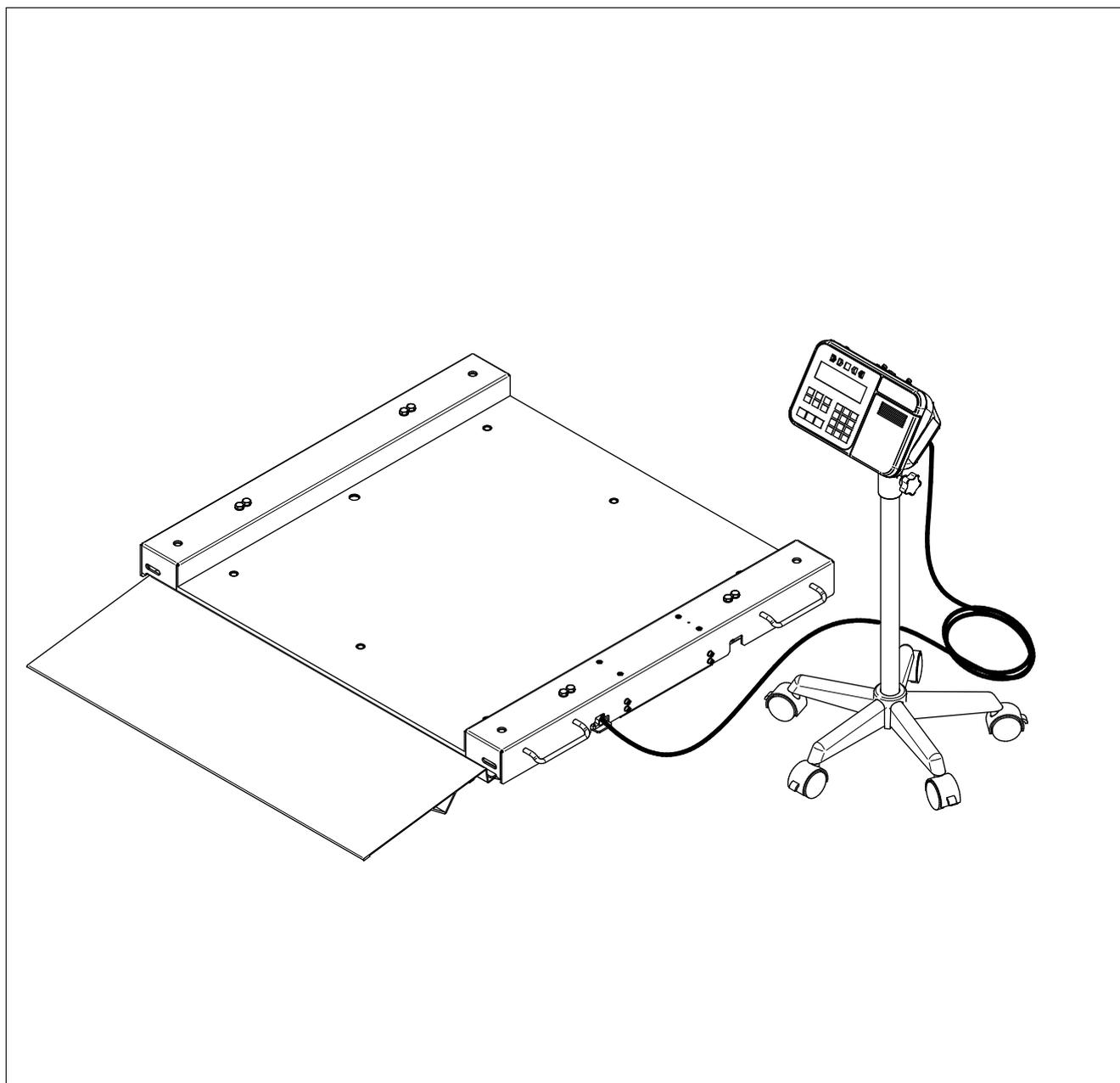


HW-200KCF / HW-200KCPF

スロープ付き低床型台はかり

クイックスタートガイド

(本体同梱用)



AND 株式会社 **エー・アンド・デイ**

1WMPD4004393C

注意事項の表記方法

 **危険** 「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う危険の状態が生じることが想定される場合」について記述します。

 **警告** 「取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険の状態が生じることが想定される場合」について記述します。

 **注意** 「取扱いを誤りやすい場合」や「本機を使用するときの一般的なアドバイス」について記述します。

ご注意

- (1) 本書の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- (2) 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容は万全を期して作成しておりますが、ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
- (4) 当社では、本機の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求については、(3) 項にかかわらずいかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

© 2021 株式会社 エー・アンド・デイ

株式会社エー・アンド・デイの許可なく複製・改変などを行なうことはできません。



目次

1.	はじめに	4
2.	概要・特徴	4
3.	使用上の注意	5
3.1.	設置時の注意	5
3.2.	計量の注意	6
3.3.	保管の注意	6
4.	梱包内容	7
5.	各部名称	8
5.1.	表示・シンボルの解説	10
5.2.	操作スイッチ	11
6.	準備	12
6.1.	計量台の移動	12
6.2.	計量台の設置	13
6.3.	表示器スタンドの組み立て	15
6.4.	表示器の取り付け	16
6.5.	スロープ／ストッパーの取り付け	19
6.6.	計量台の立て掛け	21
6.7.	乾電池の入れ方（HW-200KCF）	22
6.8.	ロール紙のセット（HW-200KCPF）	23
7.	基本的な動作	24
7.1.	電源のオン／オフ	24
7.2.	基本的な操作	26
8.	保守管理	27
8.1.	修理	27
8.2.	故障！と思われる場合のチェック	27
9.	仕様	28
9.1.	仕様一覧	28
9.2.	外形寸法図	29



1. はじめに

この度はエー・アンド・デイのスロープ付き低床型台はかりをお買い求めいただきありがとうございます。

本書は、HW-200KCF、HW-200KCPF 用に作成された“クイックスタートガイド”です。基本操作や設置など、計量までの流れを記載しております。

より詳細な内容につきましては、以下の取扱説明書を参照してください。

[HW-200KCF / HW-200KCPF スロープ付き低床型台はかり 取扱説明書]

スロープ付き低床型台はかり HW-200KCF、HW-200KCPF を理解し、十分に活用するための取扱説明書です。

取扱説明書は、弊社ホームページ <https://www.aandd.co.jp> からダウンロードできます。



2. 概要・特徴

HW-200KCF、HW-200KCPF には以下の特徴があります。

- HW-200KCF、HW-200KCPF の分解能は、1/2,200 です。
(分解能：最小表示とひょう量の比率です。)
- プリンタを内蔵した HW-200KCPF があります。
- 電源がコードレスで計量できるよう、電源に乾電池を採用した HW-200KCF があります。
(AC アダプタでも使用できます。)
- バックライト液晶を採用し、暗い場所などでも計量できます。
- 計量台は IP55 に準拠した防水構造になっています。
- RS-232C または USB インターフェースをオプション設定し、プリンタなどへのデータ出力のほか、パソコンからのコマンドにより「計量値の出力」、「はかりの制御」、「設定値の設定」などができます。
- オプションの HVW-02CBJA (USB インターフェース) や HVW-03CJA (RS232C インターフェース) を使用して、パーソナル・コンピュータなどに計量データを送信することができます。
- 付属のスロープを使用して、台車ごと計量台に載せて計量できます。



3. 使用上の注意



3.1. 設置時の注意

危険

- 腐食性ガス、引火性ガスが漂う所には設置しないでください。
- ケーブルに無理な負担がかからないようにしてください。
- 重量物なので持つと落下する可能性がありますので、注意してください。

はかりの性能を十分引き出すために以下の設置条件を考慮してください。

- 理想的な設置条件は、安定した温度と湿度、堅牢で平らな床面、風や振動のない所、直射日光の当たらない室内、安定した電源などです。
- 軟らかい床や振動する所には設置しないでください。
- 風や温度変化の激しい所には設置しないでください。
- 直射日光の当たる所は避けてください。
- 強い磁気や強い電波がある所には設置しないでください。
- 静電気が発生しやすい所には設置しないでください。湿度が 45% R.H.以下になるとプラスチックなどの絶縁物は摩擦などで静電気を帯びやすくなります。
- 計量台を移動する場合は、計量台からロードセルケーブルを外して移動してください。
- 表示部は防水ではありません。表示部が濡れないよう付属の表示器カバーなどを使用してください。
- AC アダプタを使用する場合、不安定な交流電源は誤動作の原因となります。
- 使用開始の 30 分前には、(AC アダプタまたは乾電池の) 電源を接続し、**ON/OFF** スイッチを押して表示をオンした状態を維持してください。
- はじめて設置した場合、離れた場所に移動した場合、より正確な計量のため感度調整を行うことをお勧めします。詳細は、弊社ホームページ <https://www.aandd.co.jp> 上の [HW-200KCF / HW-200KCPF スロープ付き低床型台はかり 取扱説明書] を参照してください。



3.2. 計量の注意

- ひょう量以上の荷重を計量台に載せないでください。
- 計量台に衝撃を加えたり、ものを落としたりしないでください。
- スイッチはペン先などがったもので押さずに指で押してください。
- 計量誤差を少なくするために計量ごとに **ゼロ** キーを押すことをお勧めします。
- はかりを水の中に浸けた状態で計量しないでください。
- 正しく計量していることを定期的を確認してください。
- **lb** マークが点灯したら新しい単 1 形乾電池 4 個と交換してください。



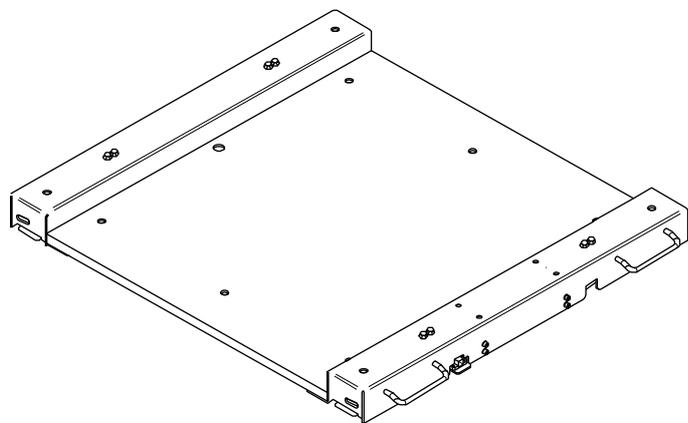
3.3. 保管の注意

- はかりを分解しないでください。
- 有機溶剤は使用しないでください。清掃は中性洗剤を少ししみこませた柔らかい布を使用してください。
- ブラシなどで擦らないでください。
- 表示部に水、粉塵などが入らないようにしてください。
- 長期間使用しないときは、乾電池を取り出してください。乾電池を入れたまま長期間放置すると、乾電池の液漏れが起こり故障の原因となります。

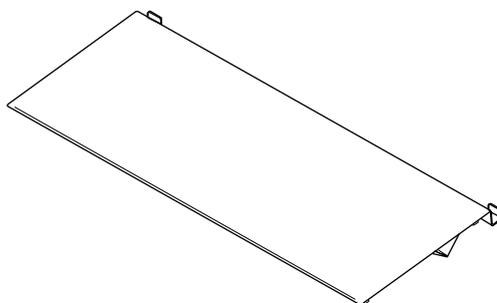


4. 梱包内容

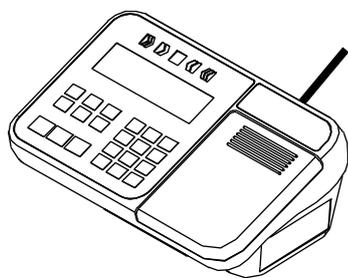
製品には下記のものが含まれます。



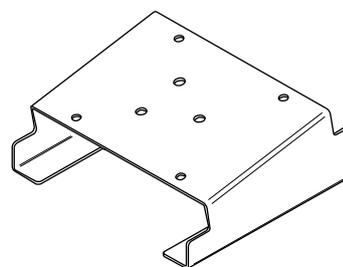
計量台



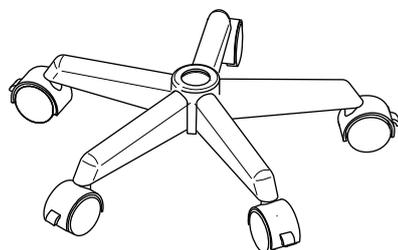
スロープ



表示器

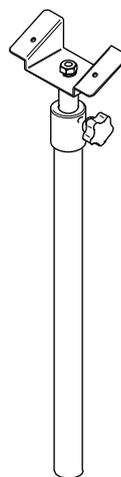


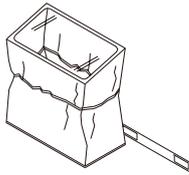
表示器取付金具



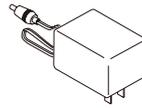
表示器スタンド

(表示器スタンドの梱包箱の梱包内容は、
「[6.3. 表示器スタンドの組み立て](#)」を
参照してください。)





表示器カバー
AXP-3003217D



AC アダプタ



4mm ネジ 6 本

HW-200KCF : AX-TB294 または AX-TB307
HW-200KCPF : AX-TB278



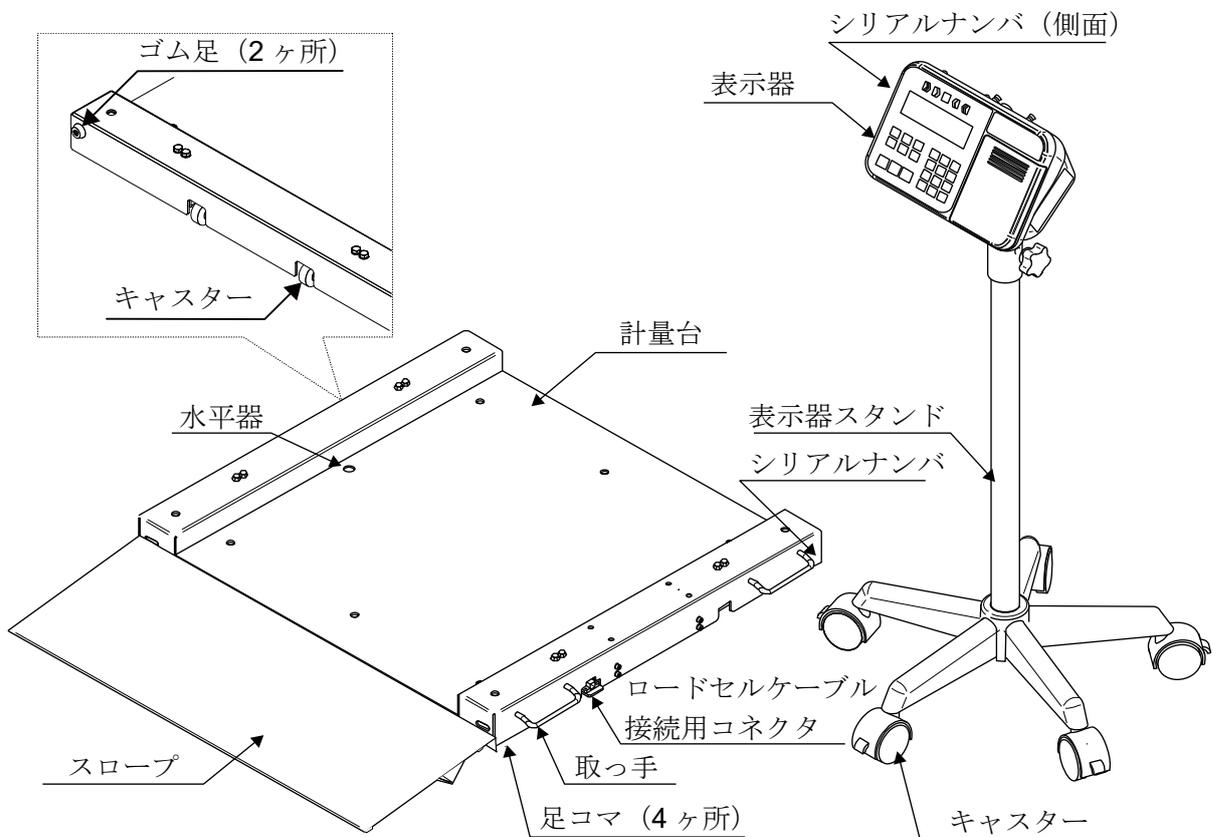
クイックスタートガイド
(取扱説明書は弊社ホームページから
ダウンロードしてください。)



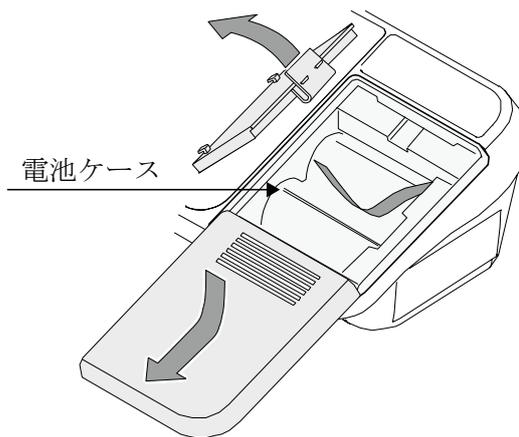
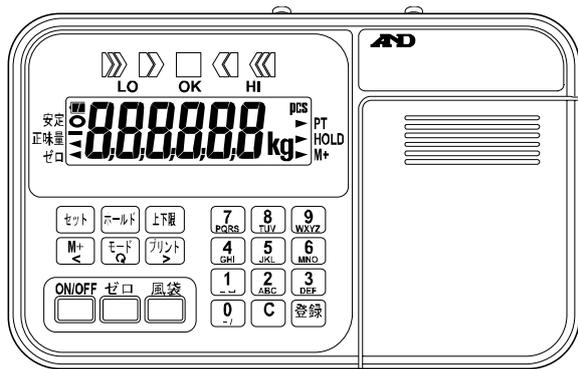
専用ロール紙 1 個 (HW-200KCPF のみ)
(5 巻セット (AX-PP147-S) で別途購入できます。)



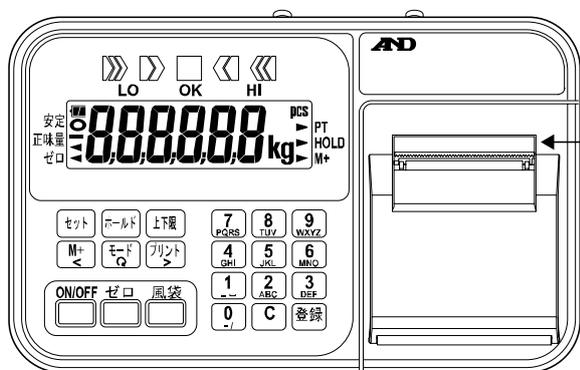
5. 各部名称



HW-200KCF の表示器



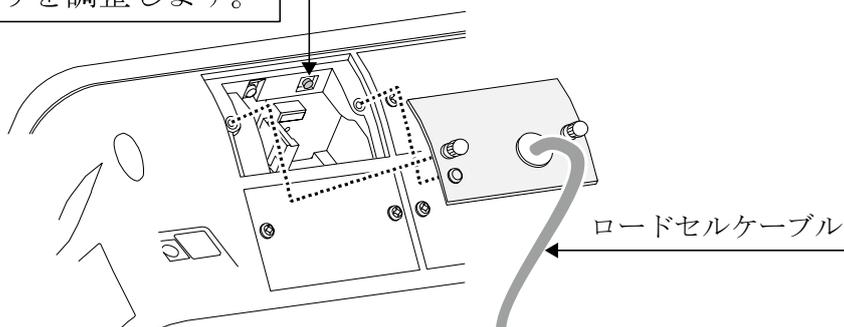
HW-200KCPF の表示器



内蔵プリンタ

表示器背面 (HW-200KCF、HW-200KCPF)

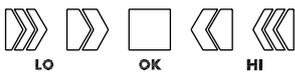
CALスイッチ
正しく計量できるように
はかりを調整します。



注意 正確な分銅が必要です。

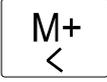
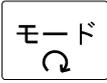
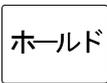


5.1. 表示・シンボルの解説

表示・シンボル	解説
安定 	安定マーク 計量値が安定しているとき点灯し、計量値を読み取るのに適した状態であることを示します。
正味量 ゼロ点 	ゼロ点マーク ゼロ点は、はかりの基準点です。計量台になにも載せずに、 ゼロ スイッチを押し、計量値がゼロ(ゼロ点)のとき表示します。
正味量 ゼロ点 	正味量マーク 風袋 スイッチを押し、風袋引きされると表示します。 入れ物など計量しない物の質量を引くとき使用します。
	プリセット風袋引きマーク デジタル入力した風袋値を表示しているとき点滅します。
	ホールドマーク 表示をホールド(固定)しています。
	累計機能マーク 累計機能を使用しているとき表示します。
	HW-200KCF の電池残量マーク 乾電池の電圧が下がったとき電池残量マークが変わります。 (左図参照。) その場合は新しい単1形乾電池4個と交換してください。
	コンパレータ機能の表示 コンパレータ機能を使用しているとき、設定されている上限値、 下限値と比較した結果を表示します。



5.2. 操作スイッチ

操作スイッチ	解説
	ON / OFF スイッチ 表示をオン／オフします。 ※ACアダプタがコンセントに接続されていると、内部の回路には通電がされています。
	ゼロスイッチ ゼロ動作します。(「7.2. 基本的な操作」参照)
	風袋引きスイッチ 風袋引きします。(「7.2. 基本的な操作」参照)
	M+スイッチ 累計に加算します。 累計機能については、 ホームページ の“HW-200KCF / HW-200KCPF スロープ付き低床型台はかり取扱説明書”を参照してください。
	セットスイッチ コンパレータの比較値設定時に、+/-を選択します。 コンパレータ機能については、 ホームページ の“HW-200KCF / HW-200KCPF スロープ付き低床型台はかり取扱説明書”を参照してください。
	モードスイッチ 計量単位を質量 ⇄ 個数に切り替えます。
	ホールドスイッチ 表示をホールド（固定）します。 出荷時設定はこの機能が働かない設定になっています。 ホールド条件の内部設定については、 ホームページ の“HW-200KCF / HW-200KCPF スロープ付き低床型台はかり取扱説明書”を参照してください。
	プリントスイッチ 計量値をデータとして接続機器に出力します。 HW-200KCPF は内蔵プリンタで印字します。 出力モードおよび内蔵プリンタの内部設定については、 ホームページ の“HW-200KCF / HW-200KCPF スロープ付き低床型台はかり取扱説明書”を参照してください。
	上下限スイッチ  スイッチを押しながら  スイッチを押して、コンパレータの上下限值を設定します。 コンパレータ機能については、 ホームページ の“HW-200KCF / HW-200KCPF スロープ付き低床型台はかり取扱説明書”を参照してください。
	登録スイッチ 設定を選択・登録します。
 ~ 	テンキー 設定値を入力するときに数値を選択します。



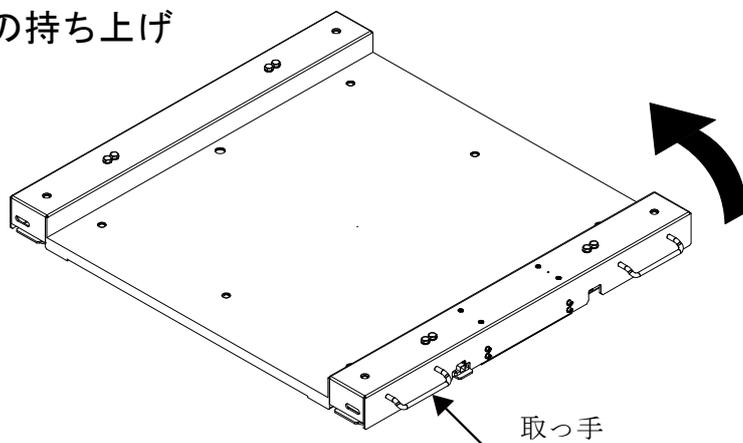
6. 準備



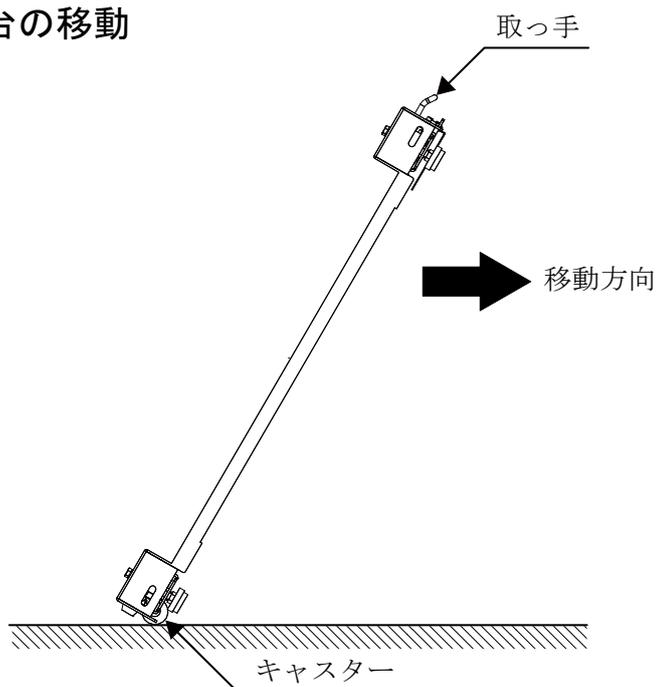
6.1. 計量台の移動

下図のように計量台の取っ手（2ヶ所）を持ち製品を傾け、周囲に注意したうえで、製品を引く方向で移動してください。

計量台の持ち上げ



計量台の移動



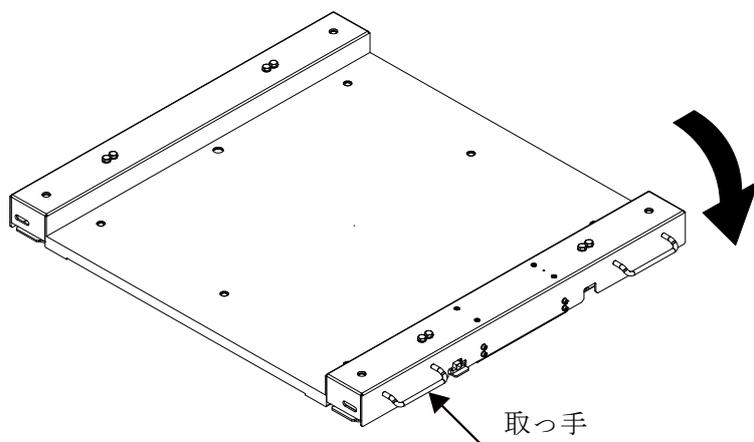
注意

- ❑ 計量台にロードセルケーブルが接続されている場合は、ロードセルケーブルを外してから移動してください。ロードセルケーブルの外し方は、「[6.4. 表示器の取り付け](#)」を参照してください。計量台にスロープが取り付けられている場合は外してください。スロープの外し方は、「[6.5. スロープ／ストッパーの取り付け](#)」を参照してください。
- ❑ 取っ手から手を離さないように注意してください。
- ❑ 移動する床面の状態や進行方向に障害物がないことを確認してから移動してください。
- ❑ 移動中に計量台を壁や物などにぶつけないようにしてください。



6.2. 計量台の設置

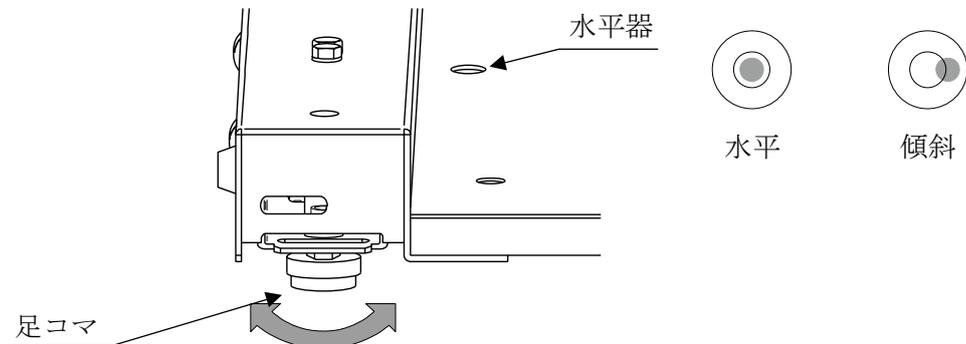
計量台を設置する場所へ移動し、下図のように取っ手を下へ降ろします。



注意

- 計量台を安定した・堅牢で平らな床面（場所）に設置してください。
- 足などを挟まないように注意してください。
- 取っ手側の足コマが床面に載るまで取っ手から手を離さないように注意してください。

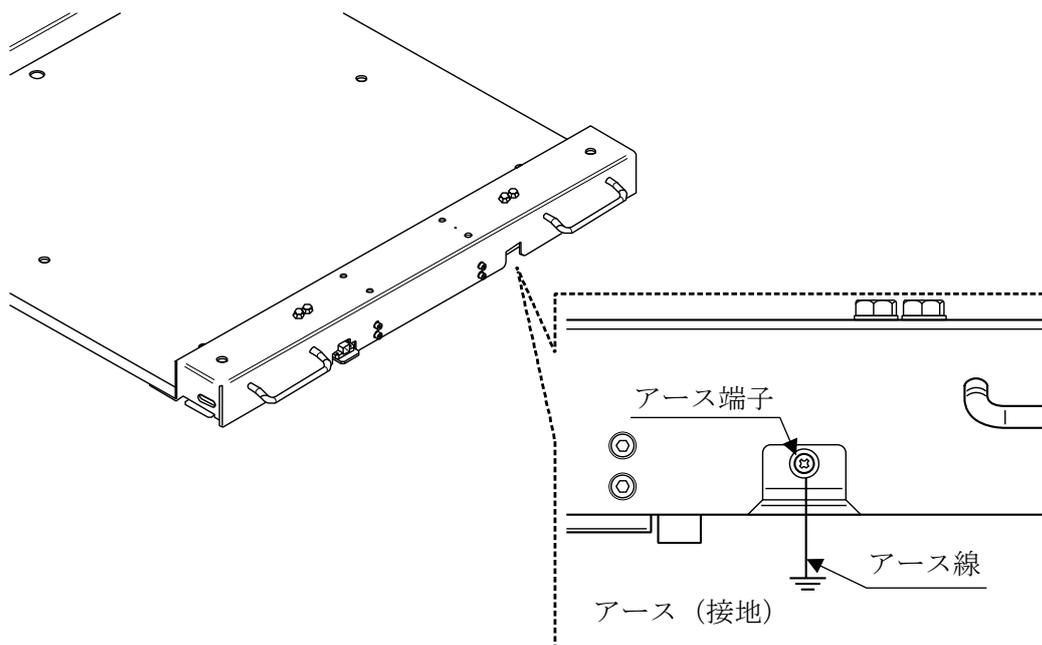
水平器の気泡が中心に来るよう計量台の足コマを回して調整してください。



注意

- 指を挟まないように注意してください。

 静電気が発生しやすい場所で使用する場合は計量台側面にあるアース端子にアース線を 4mm ネジで固定してください。





6.3. 表示器スタンドの組み立て

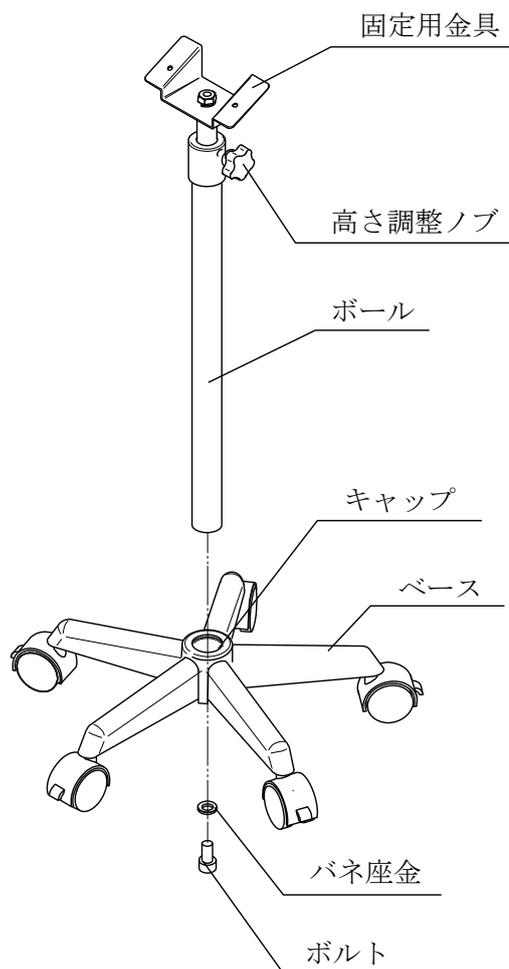
表示器スタンドの梱包箱には、以下のものが入っています。下記に従って組み立ててください。なお、組み立てに際しては、手指を挟んだり、表示器スタンドが倒れることのないよう、十分注意してください。

表示器スタンドを取り付けず、表示器を卓上などに設置する場合はこの作業を行わず、「6.4. 表示器の取り付け」を行います。

表示器スタンドの梱包内容

ポール	1
キャップ	1
ベース	1
バネ座金	1
六角レンチ	1

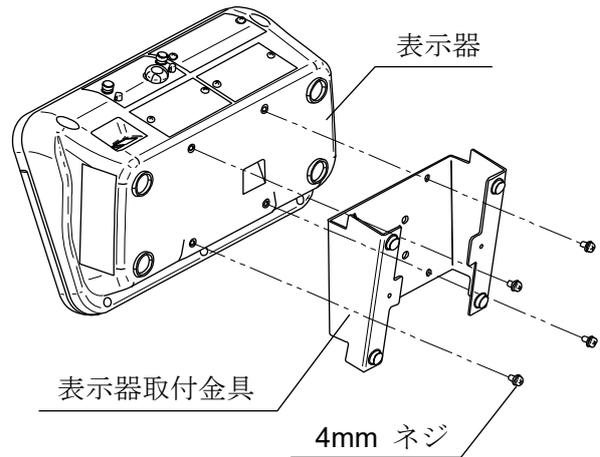
- ① ポールからバネ座金とボルトを外します。
- ② キャップがベースに入っていることを確認します。
- ③ ポールをベースに差し込み、ボルトにバネ座金を入れ、付属の六角レンチでしっかり締めこみます。



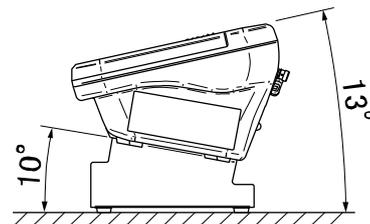
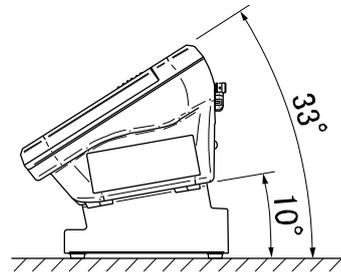


6.4. 表示器の取り付け

- ① 表示器底面のネジ穴に表示器取付金具を合わせ、付属の4mmネジ4本で固定します。

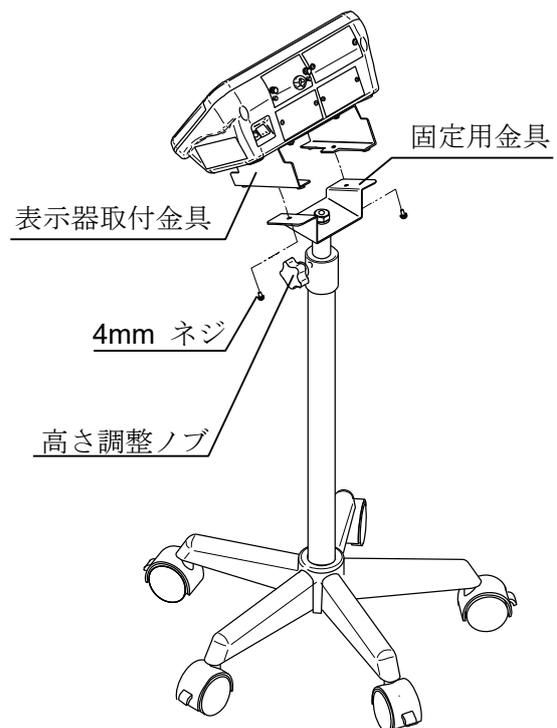


表示器を取り付ける向きによって、表示器の角度を選択できます。



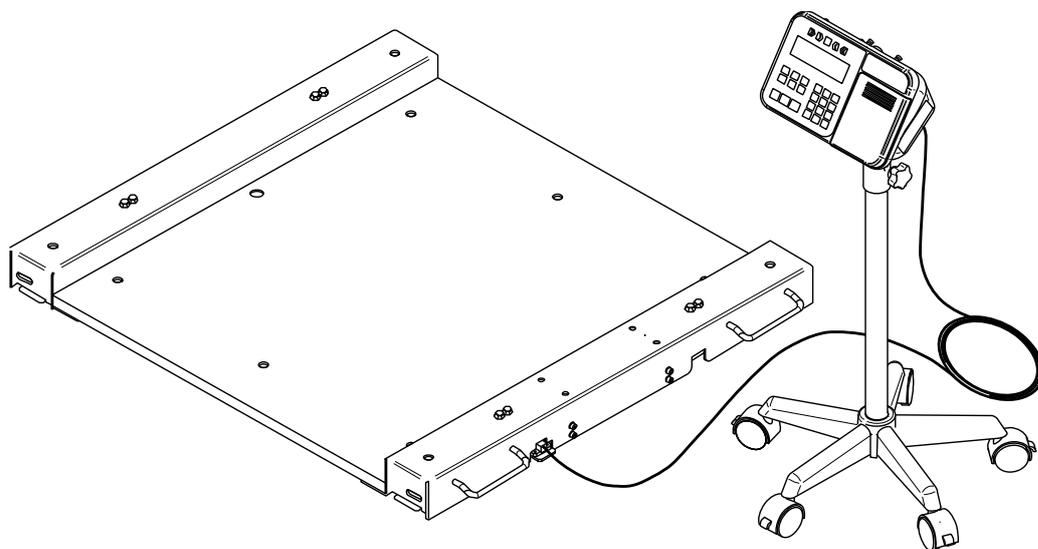
- ② 表示器スタンドを取り付ける場合は、表示器取付金具のネジ穴に表示器スタンドの固定用金具を合わせ、付属の4mmネジ2本で固定します。
表示器の高さ調整は、高さ調整ノブを緩めて行います。調整後は高さ調整ノブをしっかり閉めてください。

表示器スタンドを取り付けず、表示器取付金具を卓上スタンドとして設置することもできます。

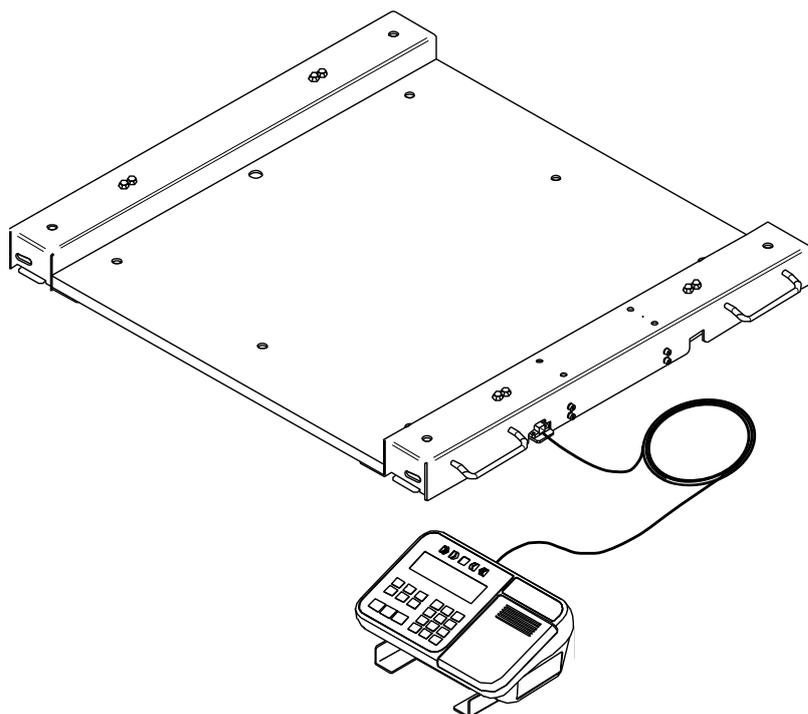


下図は表示器と計量台の取付例になります。

□ 表示器スタンドを取り付けた場合



□ 表示器スタンドを取り付けない場合

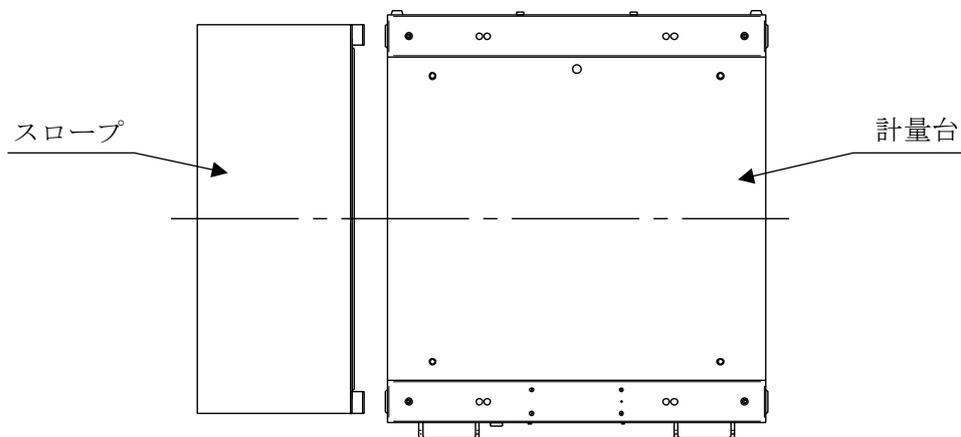




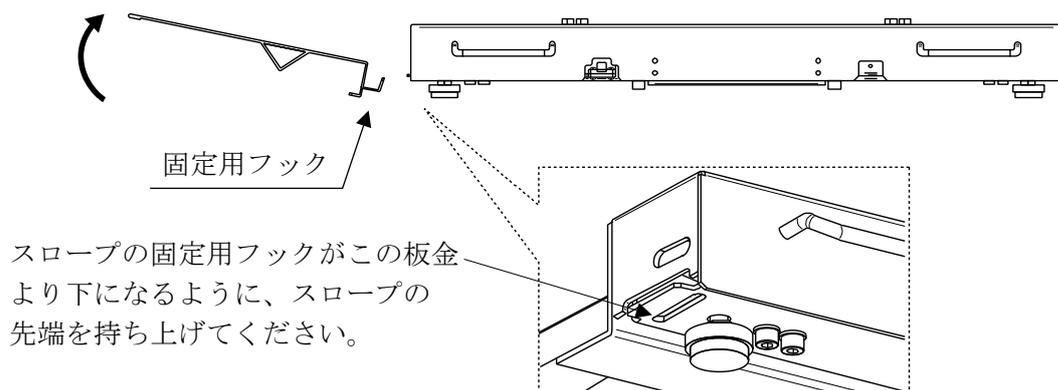
6.5. スロープ/ストッパーの取り付け

台車ごと計量台に載せる場合は、以下の手順により付属のスロープを計量台に取り付けてください。

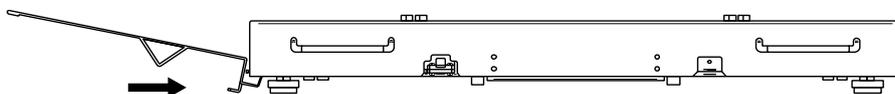
- ① スロープと計量台の中心位置を合わせます。



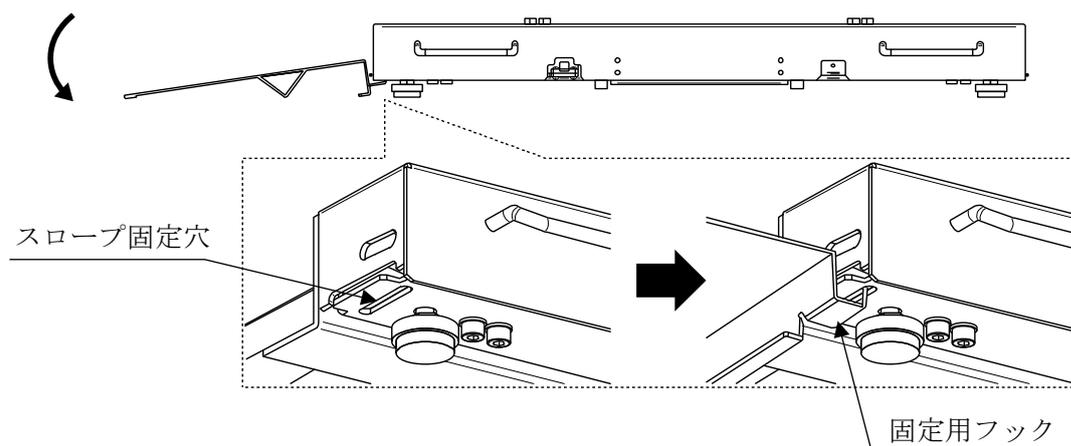
- ② スロープの固定用フックが、足コマが付いた板金より下へ下がった状態になるように、スロープの先端を持ち上げます。



- ③ ②の状態のまま、スロープの固定用フックが計量台（足コマが付いた板金）の下へ入るように、スロープを計量台側へ寄せます。（スロープが計量台にあたるまで寄せます。）

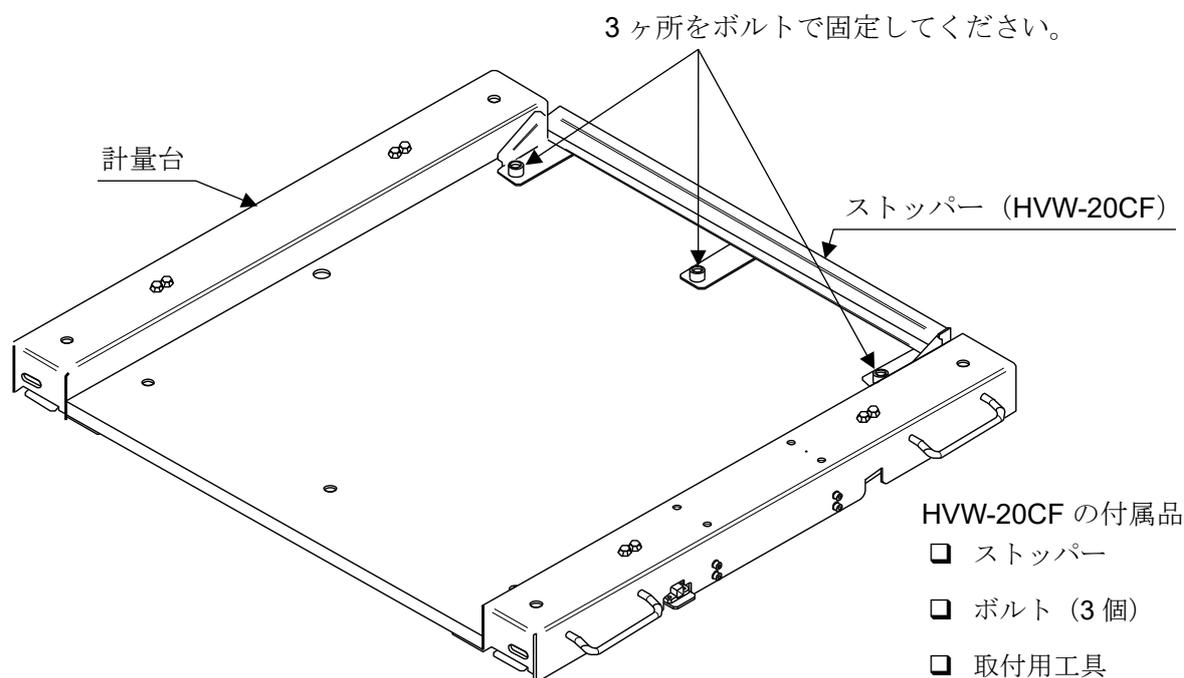


④ スロープの先端を下に降ろし、計量台のスロープ固定穴にスロープの固定用フックをはめます。



- スロープは計量台のどちら側からも取り付けられます。
- 別売りのスロープ (HVW-19CF) を取り付ける場合も同様の手順になります。
- 計量台からスロープを外す場合は、①～④の逆の手順を行います。

別売りのストッパー (HVW-20CF) を取り付ける場合は、ボルト (HVW-20CF 付属) によりストッパー3ヶ所を計量台に固定します。

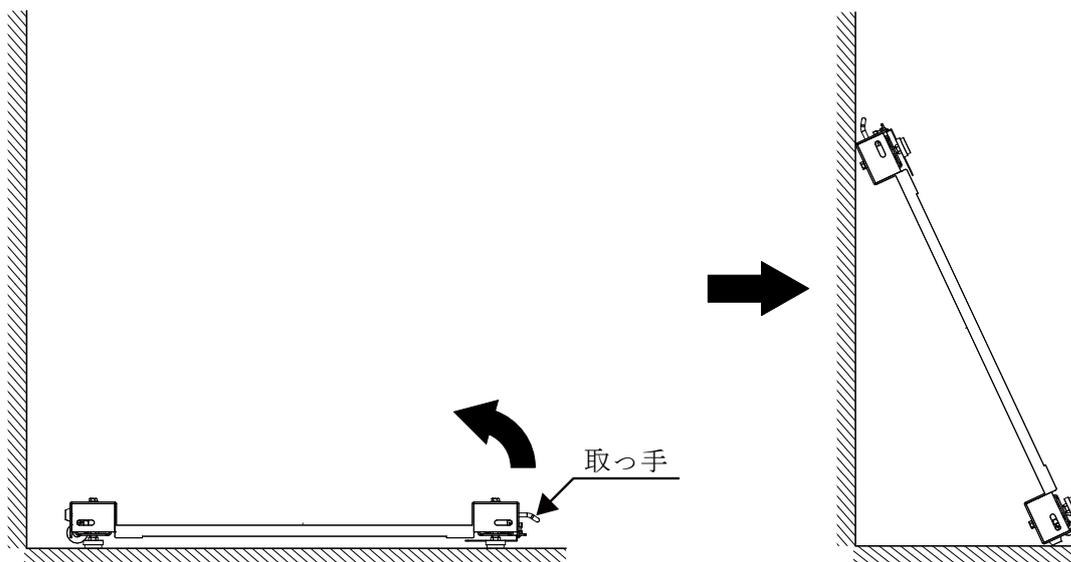




6.6. 計量台の立て掛け

計量台を壁などに立て掛けて保管する場合は、以下の手順を行ってください。

- ① 計量台を立て掛ける壁の前まで移動します。
計量台の移動方法は、「[6.1. 計量台の移動](#)」を参照してください。
- ② 取っ手の反対側（ゴム足が付いている側）を壁に向けます。
- ③ 取っ手を持ち上げて計量台を壁側へ倒し、壁に立て掛けます。



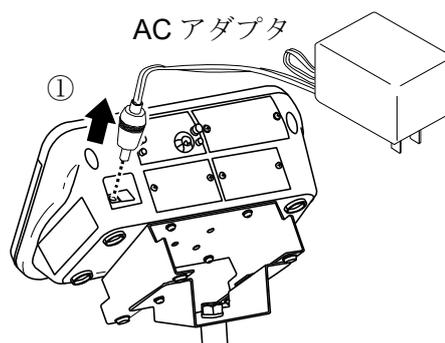
注意

- ❑ 計量台にロードセルケーブルが接続されている場合は、ロードセルケーブルを外してから立て掛けてください。ロードセルケーブルの外し方は「[6.4. 表示器の取り付け](#)」を参照してください。計量台にスロープが取り付けられている場合は外してください。スロープの外し方は、「[6.5. スロープ／ストッパーの取り付け](#)」を参照してください。
- ❑ ゴム足を床面に接して立て掛けるため、上図以外の向きでは立て掛けないでください。計量台が転倒し怪我をする恐れがあります。
- ❑ 重量物のため、堅牢な壁などに立て掛けてください。
- ❑ 計量台を立て掛けるまで、取っ手から手を離さないでください。
- ❑ 計量台の立て掛けが垂直に近いと、振動等により反対側へ転倒する恐れがあります。
- ❑ 立て掛けた計量台に人や物が当たらないように注意してください。

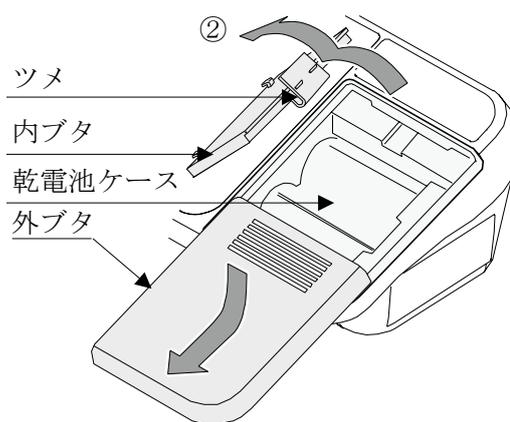


6.7. 乾電池の入れ方 (HW-200KCF)

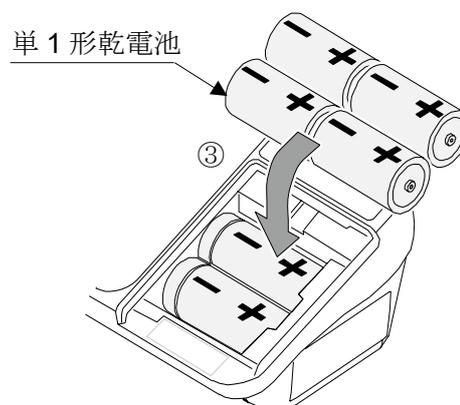
- ① 表示をオフにしてください。
ACアダプタが接続されている場合は、
表示器から外してください。



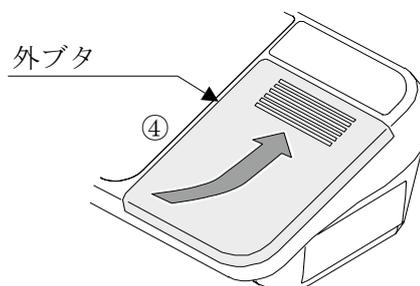
- ② 表示部の外ボタン、内ボタンを順に開けて
ください。
外ボタンは、その上部を押しながら手前に
スライドさせて外します。
内ボタンは、ツメを左に押しながら上に
引きます。



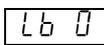
- ③ 新しい単 1 形乾電池 4 個を、極性を間違
えないように入れてください。



- ④ ②と逆の手順で内ボタン、外ボタンを閉めて
ください。



注意

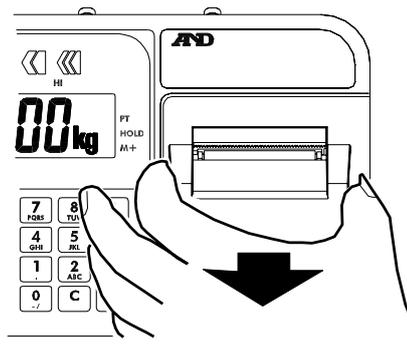
- ❑  表示になるとまもなく電池がなくなります。
- ❑  マークが点灯したら新しい単 1 形乾電池 4 個と交換してください。
- ❑ 古い乾電池と新しい単 1 形乾電池を混ぜ合わせて使用すると、電池の寿命が短くなったり故障の原因となります。

- ❑ 乾電池の極性を間違えると、液漏れや破裂の原因になります。特に1個だけ極性を間違えた場合、動作することもありますので注意してください。
- ❑ 乾電池の寿命は周囲の温度により異なります。冬場などの低温時には寿命が短くなります。
- ❑ 長期間使用しないときは、乾電池を取り出してください。乾電池を入れたまま長期間放置すると、乾電池の液漏れが起こり故障の原因となります。
- ❑ 液漏れによる修理は、保証期間内でも有償となります。

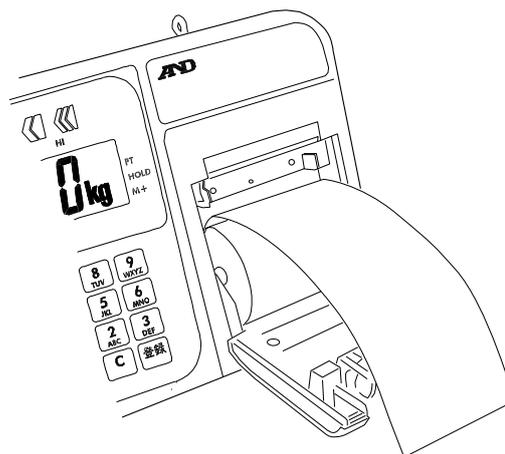


6.8. ロール紙のセット (HW-200KCPF)

- ① カバーを手前に引き、開けてください。

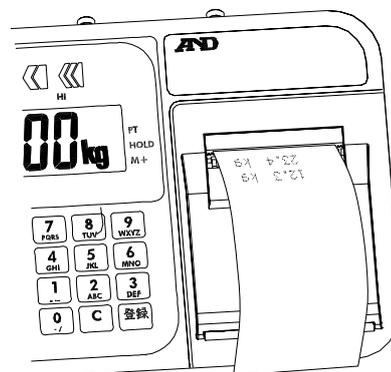


- ② ロール紙を上向きにセットしてください。



- ③ カバーを閉じてください。

正常にセットされた場合は、自動的に紙送りします。



注意

- ❑ ロール紙は引っ張って切らないでください。次回印字のときに、文字化けすることがあります。

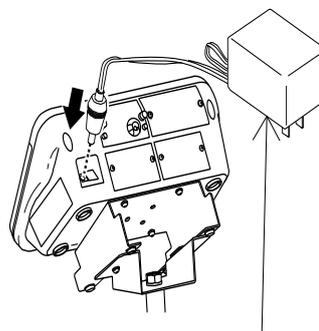


7. 基本的な動作



7.1. 電源のオン/オフ

- ① 計量台には何も載せないでください。
- ② AC アダプタを使用する場合は、右図に従って表示器に接続してください。使用する電源が正しいことを確認し、AC アダプタをコンセントに差し込んでください。
(単相交流 100 V 50 Hz / 60 Hz)



AC アダプタ
HW-200KCF : AX-TB294 または AX-TB307
HW-200KCPF : AX-TB278

HW-200KCF で乾電池を使用する場合は、「6.7. 乾電池の入れ方 (HW-200KCF)」を参照して乾電池を入れてください。

- ③ **ON/OFF** スイッチを押すと電源が入ります。
 - ❑ 計量値が安定しない場合、**-----** が表示されます。何か計量台に触れていないか、強い風や振動がないかなど確認してください。

表示がオンの状態で **ON/OFF** スイッチを押すと、表示オフになります。

- ❑ **ON/OFF** スイッチで表示をオフにした場合も、はかりの内部の回路には通電されています。電源を完全に切断するためには、AC アダプタをコンセントから抜いてください。

オートパワーオフ

「計量値が安定している状態」かつ「スイッチ操作が無い状態」が設定時間を過ぎると、自動的に表示がオフになる機能です。出荷時はこの機能が働かない設定になっています。(オートパワーオフの内部設定 P_{off} が 0 に設定されています。)

この機能が働く設定にするには、[ホームページ](#)の“HW-200KCF / HW-200KCPF スロープ付き低床型台はかり取扱説明書”を参照してオートパワーオフの内部設定 P_{off} を 1~5 に設定してください。

オートパワーオン

AC アダプタを接続するまたは乾電池を入れると自動的に表示がオンになる機能です。出荷時はこの機能が働かない設定になっています。(オートパワーオンの内部設定 P_{on} が 0 に設定されています。)

この機能が働く設定にするには、[ホームページ](#)の“HW-200KCF / HW-200KCPF スロープ付き低床型台はかり取扱説明書”を参照してオートパワーオンの内部設定 P_{on} を 1 に設定してください。

パワーオンゼロ

計量台に何も載せず、**ON/OFF** スイッチを押して表示をオンにしたとき、ゼロ点マークとともにゼロを表示する機能です。

パワーオンゼロが実行される範囲は、感度調整時のゼロに対し、ひょう量の±50%未満です。

パワーオン風袋引き

計量台にものを載せたまま、**ON/OFF** スイッチを押して表示をオンにしたとき、風袋引きを実行して、正味量マークとゼロ点マークを点灯させ、ゼロを表示する機能です。

パワーオン風袋引きゼロが実行される範囲は、感度調整時のゼロに対し、ひょう量の+50%以上（ひょう量まで）です。

※計量台にものをのせて表示をオンにしたときの動作および点灯マーク

ひょう量の±50%未満	パワーオンゼロ	ゼロ点マーク点灯
ひょう量の+50%以上	パワーオン風袋引き	正味量マーク・ゼロ点マーク点灯



7.2. 基本的な操作

- ① **ON/OFF**スイッチを押して表示をオンにします。
- ② **モード**スイッチを押すごとに、計量単位が kg (質量) ⇔ pcs (個数) に切り替わります。
- ③ 表示がゼロでない場合、**ゼロ**スイッチを押して表示をゼロにします。(ゼロ動作)
- ④ 容器 (風袋) を使用する場合、容器を計量台に載せて **風袋**スイッチを押し、表示をゼロにします。(風袋引き動作)
- ⑤ 計量するものを計量台に載せるか容器に入れ、安定マークが点灯するのを待って表示値を読み取ります。
- ⑥ 計量台の上のものを降ろします。

ゼロ動作

表示をオンしたときにとられたゼロ点 (パワーオンゼロ) を基準として、計量値がひょう量の±2%以内で安定しているとき、**ゼロ**スイッチを押すと、その点をゼロ点に設定し、表示値がゼロになるとともにゼロ点マークが点灯します。

また、このとき風袋引き中なら、風袋量をクリアします。

風袋引き

計量値がプラスで安定しているとき、**風袋**スイッチを押すと、計量台の上の質量を容器 (風袋) の質量として差し引きます。表示値はゼロとなり、ゼロ点マークと正味量マークの両方が点灯します。なお、風袋引き中に容器 (風袋) を計量台から取り除いてゼロ点に戻った場合、ゼロ点マークと正味量マークの両方が点灯します。このとき正味量はマイナスで表示されます。

注意

- 風袋質量の分、計量範囲が狭まります。



8. 保守管理

- 「3. 使用上の注意」を考慮してください。
- はかりの感度調整については、弊社ホームページ <https://www.aandd.co.jp> の [HW-200KCF / HW-200KCPF スロープ付き低床型台はかり 取扱説明書] を参照してください。
- はかりは、定期的に正しく計量できることを確認し、必要に応じて感度調整を行ってください。

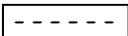
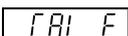
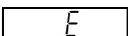
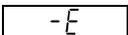
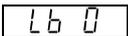
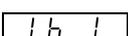


8.1. 修理

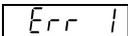
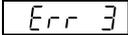
サービスマン以外修理しないでください。保証の対象外になるばかりか感電や機器の損傷の原因になります。修理に関しては、ご購入店、または弊社お客様相談センターにお問い合わせください。



8.2. 故障！と思われる場合のチェック

こんなとき	確認する場所
電源が入らない。 表示しない。	<ul style="list-style-type: none"> □ 電源が正しく入っていますか。 □ 電池が消耗していませんか。 □ 正しい AC アダプタを使用していますか。
表示をオンしたとき、 ゼロを表示しない。	<ul style="list-style-type: none"> □ 計量台が何かにふれていないかチェックしてください。計量台の上の物を退けてください。 □ ゼロ点のみ感度調整を行ってください。
 のまま。	<ul style="list-style-type: none"> □ 表示をオンしたとき、計量値が安定しないときのエラー表示です。風や振動を避けてください。計量台が何かにふれていないかチェックしてください。 □ ロードセルケーブルが正しく接続されていますか。 □ 表示をオンしたとき、ゼロを表示できない場合のエラー表示です。計量台の上の物を退けてください。 □ ゼロ点のみ感度調整を行ってください。
 の表示	<ul style="list-style-type: none"> □ 感度調整中のエラー表示です。分銅が重すぎないかチェックして、やり直してください。
 の表示	<ul style="list-style-type: none"> □ 感度調整中のエラー表示です。分銅が軽すぎないかチェックして、やり直してください。
 の表示	<ul style="list-style-type: none"> □ 荷重が過剰です。計量台の上の物を取り除いてください。
 の表示	<ul style="list-style-type: none"> □ 計量値が軽すぎます。計量台が正しく設置されているか確かめてください。
表示が動かない。	<ul style="list-style-type: none"> □ ホールド機能を使用していませんか。内部設定の  を変更してください。 □ 電源を一度切ってください。
 の表示	<ul style="list-style-type: none"> □ 乾電池の電圧が低下しています。新しい乾電池に交換してください。
 の表示	<ul style="list-style-type: none"> □ AC アダプタの出力電圧が低いです。正しい規格の AC アダプタが使用されているか確認してください。

下記のエラー表示のとき、一度電源を切り、再度電源を入れ直してください。

 の表示	<ul style="list-style-type: none"> □ 質量センサが故障しています。
 の表示	<ul style="list-style-type: none"> □ 温度センサが故障しています。
 の表示	<ul style="list-style-type: none"> □ メモリ（記憶回路）が故障しています。



9. 仕様



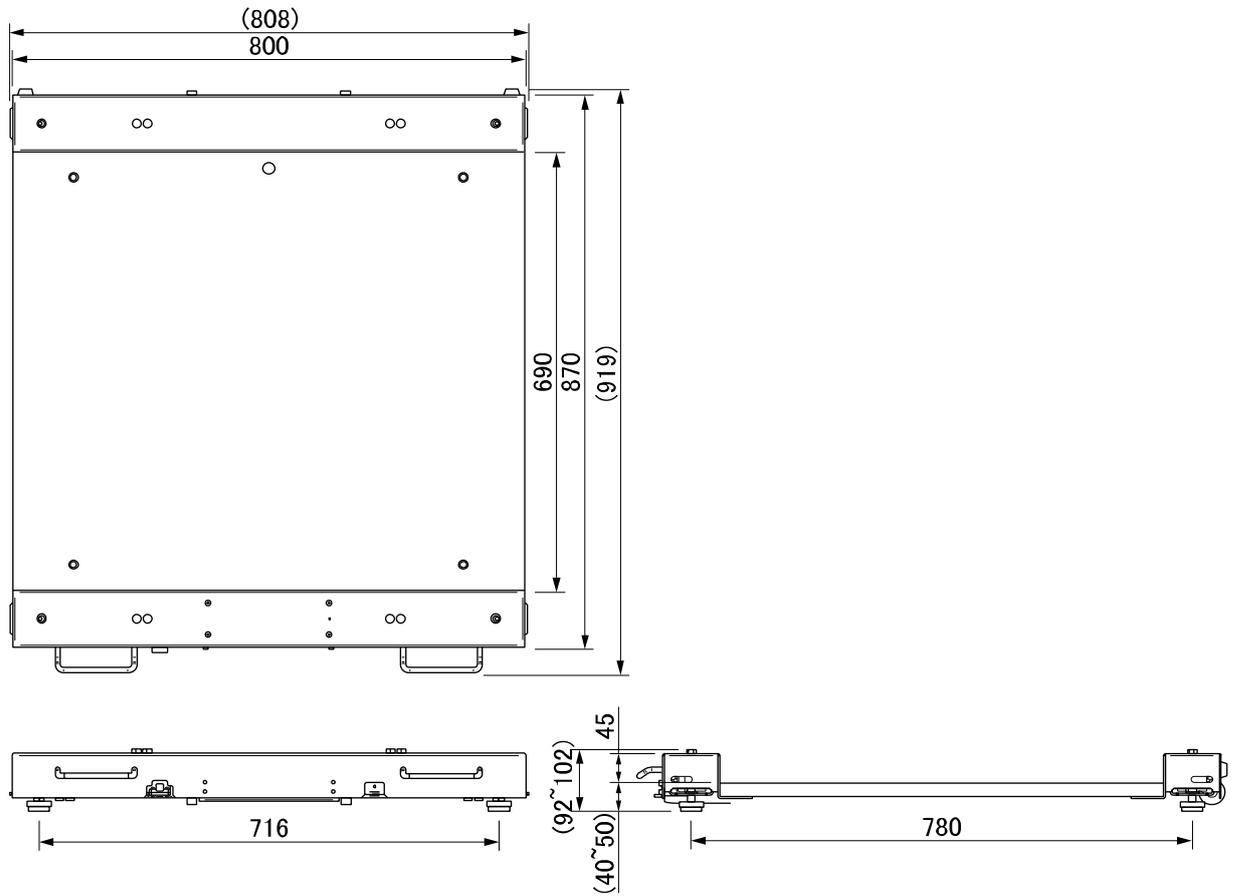
9.1. 仕様一覧

機種名	HW-200KCF	HW-200KCPF
ひょう量	220 kg	
最大表示	220.8 kg	
最小表示	0.1 kg	
サンプル数	5 個 (10 個、20 個、50 個、100 個 切替可能)	
最大計数値	22,000 個	
繰返し性 (標準偏差)	0.1 kg	
直線性	±0.1 kg	
温度ドリフト	±30 ppm/°C typ. (5°C~35°C)	
表示	バックライト付 7 セグメント液晶表示 (文字高 26 mm) 3 色 5 段コンパレータ LED	
表示書換回数	約 10 回/秒	
安定所要時間	約 1.5 秒	
動作環境 (使用温度範囲)	-10°C~40°C、85% R.H. 以下 (結露しないこと)	
電源	AC アダプタ (AX-TB294 または AX-TB307) AC100 V +10%~-15% 50 Hz / 60 Hz または単 1 形乾電池 4 個	AC アダプタ (AX-TB278) AC100 V +10%~-15% 50 Hz / 60 Hz
消費電力	9V 0.1A (0.9W) (バックライト/コンパレータ点灯、通信時)	9V 0.2A (1.8W) (バックライト/コンパレータ点灯、通信時) 9V 1.5A (13.5W) (バックライト/コンパレータ点灯、通信時、 内臓プリンタ印字時)
電池寿命	約 350 時間 (バックライトオフ、 アルカリ乾電池使用時)	
外形寸法 幅×奥行×高さ	計量台 (荷重載せ部 表示部 (スタンド付き))	: 919 × 808 × 92 mm : 690 × 800 × 40 mm : 466 × 452 × 815 mm
ロードセルケーブル長	約 2.8 m	
製品質量	計量台 表示器 (HW-200KCF・スタンド付き)	: 約 30 kg : 約 4.6 kg (電池含まず)
主な材質	ABS (表示器)、ポリエステルフィルム (表示シート)、 鉄 (計量台、表示器取付金具、表示器スタンド、スロープ)	
別売オプション	USB インターフェース : HVW-02CBJA RS-232C インターフェース : HVW-03CJA コンパレータ・リレー出力/ブザー : HVW-04CJA Bluetooth®通信インターフェース : HVW-27CJA 壁掛け金具 : HVW-11C AD-8129TH 用プリンタ台 : HVW-12C スロープ (1 枚) : HVW-19CF ストッパー : HVW-20CF 内臓プリンタ用印字用紙 : AX-PP147-S	

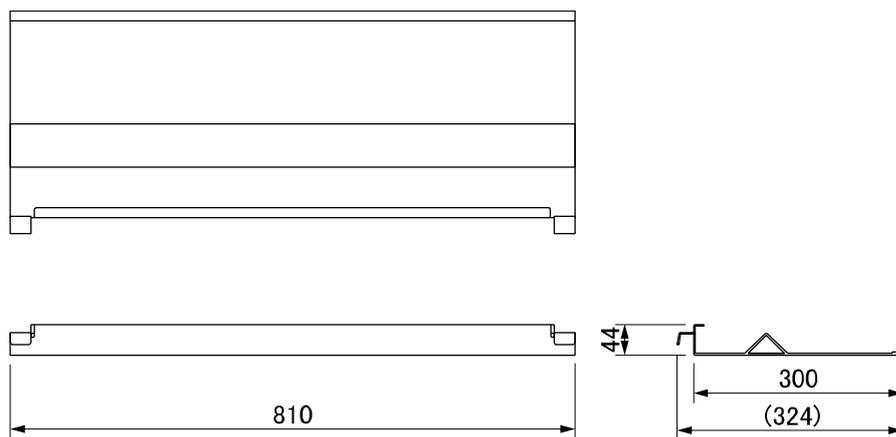


9.2. 外形寸法図

計量台

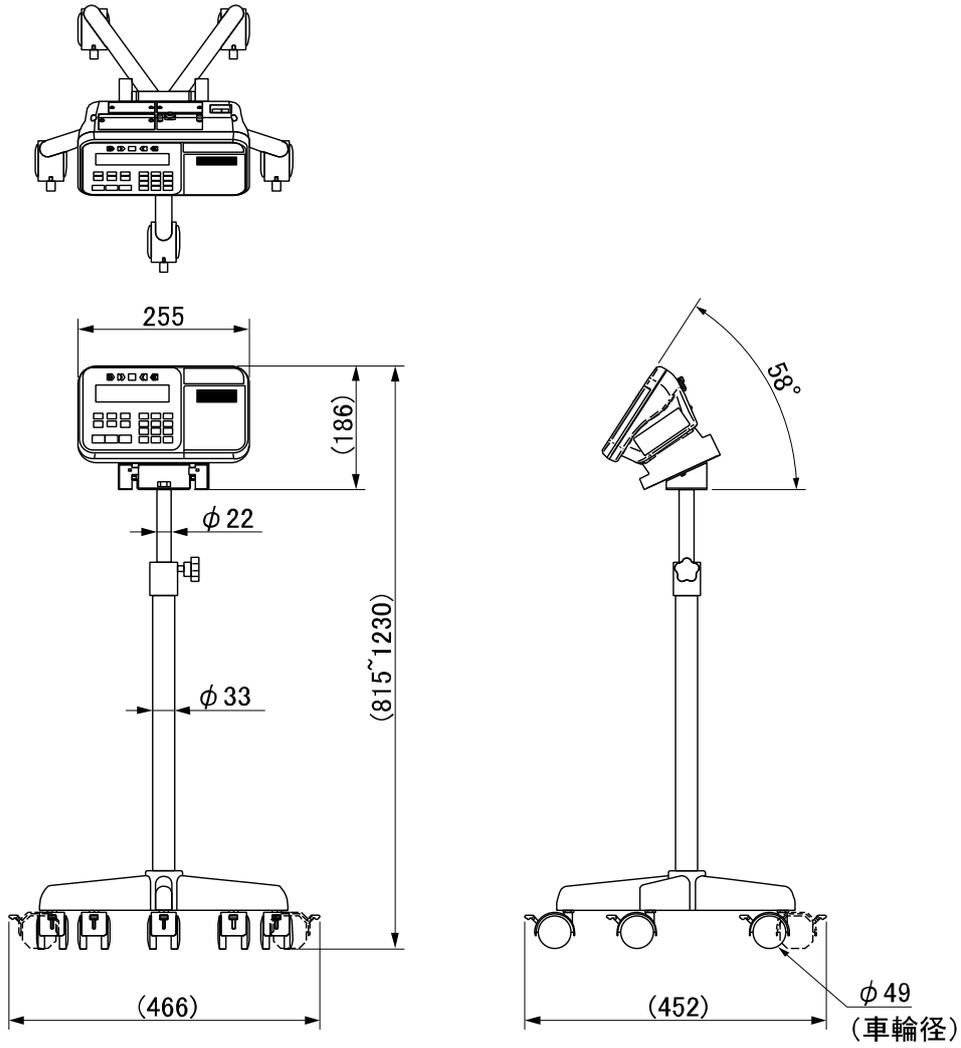


スロープ



単位 : mm

表示器（スタンド付き）



単位 : mm

白紙

使い方・修理に関するお問い合わせ窓口

故障、別売品・消耗品に関してのご質問・ご相談も、この電話で承ります。
修理のご依頼、別売品・消耗品のお求めは、お買い求め先へご相談ください。

お客様相談センター

電話 **0120-514-019**

通話料無料

受付時間：9:00～12:00、13:00～17:00、月曜日～金曜日（祝日、弊社休業日を除く）都合によりお休みをいただいたり、受付時間を変更させて頂くことがありますのでご了承ください。

修理をご依頼される方へ

詳しくはこちらをご確認ください。

https://link.aandd.jp/Support_Repair_Jp



2023年04月01日現在のリンク先 URL：
https://www.aandd.co.jp/support/repair_info/pickup.html